

野水業第321号

平成30年11月16日

野田市水道事業運営審議会
会長 谷田貝 多吉 様

野田市長 鈴木 有



諮 問 書

野田市水道事業長期計画の見直し及び経営戦略の策定について（諮問）

野田市水道事業運営審議会設置に関する条例第2条に基づき、下記の事項について諮問いたします。

記

1. 諮問事項

野田市水道事業長期計画の見直し及び経営戦略の策定について

2. 諮問趣旨

野田市水道事業長期計画は平成42年度（2030年度）を計画最終年度とする計画となっております。

策定以来、将来像である「いつまでも安心な水を蛇口から～豊かな市民生活を支えていきます～」を目指し、計画に掲げる目標に沿って職員一丸となって努力を続け、各種施策の実現を図ってまいりました。

しかしながら、人口減少や企業・家庭等における水需要の減少が進む一方、老朽化に伴う施設・管路等の更新需要の増大、水の安全と災害への対応など、水道を取り巻く環境はかつてない大きな変化に直面しております。

さらに、平成31年度には八ツ場ダムが完成することや北千葉広域水道企業団における受水料金の見直しも含めた、次期経営戦略の策定など新たな課題への対応も必要となります。

このような背景から、事業環境の変化と現状において市が抱える諸課題を踏まえ、人口減少社会や気候変動の顕在化、大規模災害の頻出を始めとする不連続変化のリスクに対応できるよう、国が示す「新水道ビジョン」に掲げられた理想像「安全・強靱・持続」を踏まえた、維持・管理・運営等のさらなる向上を図る必要があります。

また、国の通知により平成32年度までに策定すべきとされている「経営戦略」についても、長期計画に大きく関連することから、併せて策定する必要があります。

つきましては、野田市水道事業長期計画の見直し及び経営戦略の策定にあたり、表記事項についてお諮りをするものです。